

第 190 回  
定例探鳥会

日時 : 2002 年 10 月 13 日 (日) 天候 : 晴れ  
コース : 高来神社 八俣山 浅間山

今朝も集合前にまたまたミサゴが上空を西から東に飛び去っていった、もう少し時間がずれ  
てくれれば全員が見れたのに残念です。この時期カケスの移動が高麗山でもよく見られます  
一部の参加者がこれまた集合前に確認しました、ヒラヒラと飛び白い腰が目立ちます、神社周  
辺ではモズがけたたましく鳴きこれまた秋の様相です。

高来神社から歩き始めてすぐに地上にアオバトの羽根が散乱していました、最近よく見かけて  
いるオオタカに狩られたのか？。

この時期の楽しみみの渡り鳥を探しながら歩くが会う事もなく 大堂着、しばらくすると上空  
にオオタカの成鳥が現れ歓声。

浅間山ではヒタキ類の観察に期待しましたがキビタキ、エゾビタキの仲間(確認できず)が 2  
度ほど移動するのが観察されただけでした、楽しみだったのに残念でした。

それでもここではオオタカクラスのワシタカがアオバトを追いかけものすごいスピードで上空  
を横切り一同大歓声、その後ノスリが強風の中上空にしばらくとどまりじっくり観察する事も  
できました。

解散後、こまたんもお店を出している大磯宿場祭りへ合流、宿場祭りでアオバトを宣伝して同  
時に照ヶ崎で朝(6:00~15:00)からメンバーが望遠鏡でアオバトを見てもらうという初の試  
み、定例の参加者も訪れたり丸 1 日探鳥会でした。

参加者

参加人数 27 名 (敬称略)

- |            |            |             |             |             |
|------------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 1. 根岸 春旭   | 2. 近藤 静子   | 3. 下倉 紘一    | 4. 大友 暁     | 5. 佐藤 忠史    |
| 6. 清水 哲子   | 7. 伊藤 武雄   | 8. 吉田 宣子    | 9. 古賀 勝秋    | 10. 森田 義雄   |
| 11. 吉尾 孝   | 12. 木田 八マ  | 13. 山田 文則   | 14. 茂木 良平   | 15. 松下 弓子   |
| 16. 大木 規由  | 17. 大谷 秋代  | 18. 坂井 英明   | 19. 白田 仁志   | 20. 白田 則子   |
| 21. 宗像 哲夫  | 22. (田端 裕) | 23. (西ヶ谷修一) | 24. (岩佐 昌夫) | 25. (内山規矩雄) |
| 26. (金子典芳) | 27. (斎藤常實) |             |             |             |

見聞きした鳥

種類数 24 種 (ドバトを含む)

- |           |          |             |             |              |
|-----------|----------|-------------|-------------|--------------|
| 1. ミサゴ    | 2. ヒビ    | 3. オオタカ     | 4. ノスリ      | 5. キジバト      |
| 6. アオバト   | 7. (ドバト) | 8. ヒメアマツバメ  | 9. アオゲラ     | 10. コゲラ      |
| 11. キセキレイ | 12. ヒヨドリ | 13. モズ      | 14. キビタキ    | 15. エゾビタキ SP |
| 16. エナガ   | 17. ヤマガラ | 18. シジュウカラ  | 19. メジロ     | 20. カワラヒワ    |
| 21. スズメ   | 22. カケス  | 23. ハシボソガラス | 24. ハシブトガラス |              |

## 市民探鳥会レポート

10月20日(日)、第45回市民探鳥会が鷹取山から吉沢のコースで行われました。

天気予報は雨。当日朝5時頃のケーブルテレビの予報でも平塚・大磯の降水確率は100%となっています。7時になって「今日は市民探鳥会始まって以来初の中止だなア」と思いながら、とりあえず第一の集合場所の平塚駅に向かいました。いつものようにほぼ貸し切り状態のバスで8人が第二の集合場所「生沢」に着くと、ここにも雨を気にしながらも集まってきた人が待っていました。天気の心配があったせいか参加人数は23名と少なめでしたが、鳥をゆっくり見るにはちょうど良い人数でした。結局、普段の行いが良い(誰かにいわせると悪運の強い)幹事さん(誰だ?)のおかげで時折晴れ間も見える絶好の天気になってしまいました。

東の池を出発してすぐにセキレイが現れました。ハクセキレイ2羽が畑をせわしなく歩き回って餌を探しています。セグロセキレイが畑の奥の方をゆっくりと歩いています。その上空を、キセキレイが「チチチチ」と鳴きながら飛び越えてきました。これで三色のセキレイが揃いました。

モズの「キキキキッ」という声を聞いたりと遠くのこずえのホオジロのさえずりを聞いたりと道の両側に咲く秋の草花や赤や黒色の木の実を見ながら、谷戸川沿いの道をのんびりと歩きました。

「変な鳥がいる!」「カッコウの仲間だ」という声が上がって参加者に緊張が走りました。道の左側、川岸の木の真ん中辺、木の枝が重なった中にハトくらいの大きさの鳥が見えました。青虫を食べています。横枝の見やすいところに移ったので望遠鏡を合わせると、ホトトギス類であることが分かりました。そのうち「お腹の縞模様が13本だ」「いや10本だよ」「縞がずいぶん太いぞ」「ハトより大きいよ」「色がちょっと黒くないか?」「幼鳥じゃないの?」など、いろいろな観察の言葉が出てきました。後頭部に白斑があるぞ!という声で図鑑(日本野鳥の会・フィールドガイド日本の野鳥)を見るとカッコウの幼鳥には後頭部に白斑がはっきりと描いてあり矢印までついています。カッコウとらことに決まりましたが、その他の図鑑にはまった説明がありません。特にハンデ型の図鑑(日本野鳥の会・山野の鳥)では、古い版には説明があるのに新しい方では説明がなくなっています。もしカッコウならば、この地域では初記録になりますが、今回はカッコウspということになりました。一声鳴いてくれれば何だかすぐに分かるのに、この季節には鳴きませんね~。

「きょうはキビタキが見られます。必ずお見せします」と出発前の挨拶で言ってしまったのですがなかなか現れません。谷戸川からそれで林に入ってからキビタキの声が聞こえてきました。声の方向を探すと黄色が見えました。木の中のちょっと見難いところですが、望遠鏡で捉えることができました。先頭を歩いていた数人はバッチリと見ることができましたが、後の方の人は……。それでも午後からもキビタキには出逢え、全員が見ることができました。

ツグミ類の声も聞こえたのですが、残念ながら姿は見えませんでした。集合前にコースを逆に歩いた金子さんはシロハラを見たと言っていました。確認できませんでした。

雨のことなどすっかり忘れてゆっくり歩いていたので、松岩寺には3時頃にたどり着きました。サクラの花が咲いていたりとミズキの実がいっぱい生っていたりと大きなヤマカガシを見たり皆さんに楽しんでいただけた市民探鳥会でした。福田さんに気をつけて見ていただいた蝶は10種も観察されました。

見聞きした鳥 (31種)

カルガモ、トビ、オオタカ、ノスリ、コジュケイ、キジバト、アオバト、トビ、カッコウ sp、ヒメアマツバメ、アマツバメ、コゲラ、キセキレイ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミsp、ウグイス、キビタキ、エナガ、ヤマガラス、シジュウカラ、メジロ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメムクドリ、カケス、ハシブトガラス、ガビチョウ

観察した蝶 (10種) … 福田 適 さんより

モンシロチョウ、ヤマトシジミキタテハ、チャバネセセリ、ヒメウラナミジャノメ、ウラギンシジミ、キチョウ、アカタテハ、クロアゲハ

## 水辺の楽校 秋祭り」

10月19日(土)。相模川の水辺の楽校で秋祭りが催されました。こまたんには野鳥観察をお手伝いして欲しいという依頼があり6人が望遠鏡を担いで集まりました。9時から12時まで、水面と中州がよく見える場所に望遠鏡をセットして、通りかかる人に鳥を見てもらいました。ちょうど平塚市の鳥が「シラサギ」に決まったと発表された後だったためか、鳥に関心を持っている人が多かったように思いました。アオサギやコサギを見ながらシラサギについて説明すると興味を示しているいろいろな質問も出てきました。シラサギ」という選択も悪くはないかなという感じがします。

ミサゴが2羽も見られました。ちょっと遠くの送電線にとまっていたのですが、望遠鏡で見ればハッキリと分かります。上空を飛んだときにはその美しい姿に参加された方も見とれていました。普通はめったに見られない鳥ですよ」と説明するとビックリしていました。3羽見られることもあるそうですが、ミサゴはこの付近では普通の鳥になっています。

やっぱり一番の人気はカワセミでした。見難いところにとまっているのを望遠鏡に入れてあげれば、青とオレンジ色の取り合わせに「キレイ!!!」とい歓声が上がりました。

お花畑の方ではノビタキも見られたようです。

見られた鳥 (23種)

カイツブリ、カワウ、チュウサギ、コサギ、アオサギ、コガモ(8)、ミサゴ(2)、ヒシロチドリ(7)、イソシギ、ウミネコ、キジバト、カワセミ、ヒバリ、ハクセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ノビタキ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメムクドリ、ハシボソガラス

## なるほど・ザ 野鳥 (No.5)

野鳥たちの不思議な行動や生態のおもしろい話をインターネットなどから集めています。それらの中から一つか二つずつを紙面に余裕があるときにこのコーナーで紹介していきます。

味もへったくれもないの - 鳥の味覚は

脊椎動物の味覚を感じる器官は味覚細胞の集まった味蕾です。

ヒトの場合の味覚は「甘い」<sub>1</sub>、「すっぱい」<sub>2</sub>、「塩辛い」<sub>3</sub>、「苦い」<sub>4</sub>の4つに大別できますが、鳥はヒトに比べ味覚細胞の数が少なく、味覚はあまり発達していないといわれています。鳥の味覚が余り発達しなかった理由のひとつとして、鳥は食べ物や飲み物を噛まずに飲み込むため食物を味わうことがありません。一般に鳥の中でも昆虫食のものは種子食の鳥より味覚が発達しているといわれ、これは有害な昆虫を食べないように、学習するためと考えられています。ほかの種類鳥、例えばワシタカ類、海鳥類、カラスなどの雑食性の鳥の味覚はどうなっているのかまだよくわかりません。

### 【お知らせ】

大磯文化祭

11月16日(土)～18日(月) 大磯 滄浪閣。

こまたんは二階に上がったすぐの部屋(昨年と同じ場所)でアオバトの展示などを行います。

16日(土) : 初日は8時から会場・展示物設営で、開場は11時、終了は19時です。

17日(日) : 10時～18時

18日(月) : 最終日は10時開場、17時終了で、その後展示物を撤収します。

お問い合わせ 連絡先 :

0463-55-6142(岩佐 昌夫) 0463-33-4322(内山 規矩雄) 0463-32-5583(金子 典芳)

## 鳥 報

### アオバト情報

- ・照ヶ崎のアオバト(小野さん観察記録より)

10/14 合計909羽(幼鳥8羽)

10/15 合計556羽、6:30～11:30

10/20 合計9羽、7:00～11:00、天気が悪いわけではないのに異常に飛来数が少ない、なぜ？

10/27 合計211羽(幼鳥4羽)、5:50～10:50

- ・照ヶ崎におけるその他の野鳥

ユリカモメ ... 10/20、多数が沖を小田原方向へ飛ぶ

カワセミ ... 10/20、岩礁に止まる(2回飛来)

ヒヨドリ ... 10/27、300+羽、町役場の上空を小田原方向へ飛ぶ、黒い帯のように見えた

### その他の野鳥情報 (冬鳥の飛来状況)

ジョウビタキ ... 10/16 宮ヶ瀬・早戸川、10/17 大磯・石神台、10/17 茅ヶ崎・小出川、10/17 大磯・東町、10/20 茅ヶ崎・中島、10/20 花水川、10/26 平塚・真土、10/24 吉沢の池、10/26 大磯・東小磯

アオジ ... 10/29 吉沢・鷹取山、その後多数が観察されるようになってきた

シロハラ ... 10/29 吉沢・鷹取山

ユリカモメ ... 10/24 花水川

セグロカモメ ... 10/23 花水川

クロジ ... 11/2 吉沢、3ヶ所で観察された

シメ ... 11/2 吉沢、まだ飛来数は少ない、くちばしは鉛色

ピンズイ ... 11/2 松岩寺、2ヶ所で観察された

タヒバリ ... 11/2 遠藤原、16羽が畑地で採餌

カシラダカ ... 11/2 土屋、6羽

ベニマシコ ... 11/3 宮ヶ瀬・早戸川、8羽

マミチャジナイ ... 10/18 吉沢・鷹取山

### お知らせ】

#### 定例カウント調査

吉沢 松岩寺 & 土屋 遠藤原 2002年12月7日(土)

生沢 鷹取山 2002年12月14日(土)

**午前7時(冬時間に変わっています。ご注意ください)**に高麗ハイツ隣の駐車場に集合。

12時頃に集合場所に戻ります。雨天中止。

連絡先：岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

次回の定例探鳥会は2002年12月8日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第189号 / 11月号 発行所 :こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www2u.biglobe.ne.jp/komatan/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>